

《建築デザインの法的保護》

講師：三村 量一 氏 弁護士（長島・大野・常松法律事務所）

概要：建築の著作物に関する創作性の判断は、設計過程で複数者が関与することなどから複雑な検討を要するものとなっており、裁判例においても方向性は見いだせない。建築物の内装や外観の一部のデザインについては、著作権法に加えて不正競争防止法等による保護を提唱する見解も存在する。本講義では、「ノグチ・ルーム事件」等から近時に至る裁判例を採り上げて、建築デザインに対する法的保護のあり方について検討を行う。



- 日時 11月13日（月）
10:00～12:00
- 会場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）
東京都千代田区九段北4-2-25
電話 (03) 3261-9921
- 定員 180名（定員になり次第締切）
- 参加費
 - ・会 員 7,000円（1名・消費税含む）
 - ・一 般 10,000円（1名・消費税含む）
- 申込締切 11月6日（月）



会場アクセス 市ヶ谷駅から徒歩2分（A1,A4 出口）
JR（総武線）/ 地下鉄（有楽町線・南北線・都営新宿線）

主な講義項目（予定）

- ・建築デザインをめぐる法的状況の概観（著作権法、不正競争防止法等）
- ・「ノグチ・ルーム事件」をはじめとする過去の主要裁判例における「建築の著作物」の創作性判断の概観
- ・建築物と設計図の関係、設計過程の分析
- ・近時の裁判例（東京地決平成28年12月19日（コメダ珈琲事件）、東京地判平成29年4月27日（ステラマッカートニー事件）等）の紹介
- ・建築デザインに対する法的保護拡大の可能性

講師プロフィール

－ 略 歴 等 －

1977年 東京大学法学部卒業
 1979～1989年 東京地方裁判所判事補、最高裁判所事務総局民事局付、旭川地方家庭裁判所判事補
 1981～1983年 ドイツ連邦共和国ケルン大学法学部留学
 1989～1993年 東京地方裁判所判事〔1989～1991年 知的財産部〕
 1993～1998年 最高裁判所調査官〔知的財産事件、一般民事事件〕
 1998～2005年 東京地方裁判所判事〔知的財産部裁判長〕
 2005～2008年 知的財産高等裁判所判事
 2008～2009年 東京高等裁判所判事
 2009年 弁護士登録（第一東京弁護士会）
 2010年～ 早稲田大学大学院法務研究科（法科大学院）客員教授

－ 著 書 ・ 論 文 等 －

・「損害額の算定(1)－114条2項の『利益』」(『著作権判例百選(第5版)』(別冊ジュリスト第231号)有斐閣、2016年12月)
 ・「[2016年判例の動向]判例の動き」(『年報知的財産法2016-2017』日本評論社、2016年12月)
 ・「特許権侵害と損害額の算定」(『知的財産・コンピュータと法(野村豊弘先生古稀記念)』商事法務、2016年3月)
 ・「商標登録無効の抗弁と除斥期間」(『はばたき－21世紀の知的財産法(中山信弘先生古稀記念)』弘文堂、2015年6月)

－ 学 会 等 －

著作権法学会理事、日本工業所有権法学会会員

他、多数

参加申込書 (FAX用)

11
2017

(FAX : 03-5354-6435)

下記のとおり「11月著作権研究会」への参加を申し込みます。

(※CRIC ホームページ [<http://www.cric.or.jp/seminar/form.html>] からもお申込みいただけます。)

● 申込者

申込日 年 月 日

法人名または個人名			
部署名および担当者名			
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
e-mail			※いずれかにチェック☑してください <input type="checkbox"/> CRIC 会員 ・ <input type="checkbox"/> 一般
参加人数	名	※弁理士の方のみ、いずれかにチェック☑してください 受講証明書発行を <input type="checkbox"/> 希望する ・ <input type="checkbox"/> 希望しない	
この研究会を何でお知りになりましたか？	<input type="checkbox"/> 著作権研究会 <input type="checkbox"/> コピライト誌 <input type="checkbox"/> CRIC のホームページ <input type="checkbox"/> CRIC のメルマガ <input type="checkbox"/> CRIC の facebook ページ <input type="checkbox"/> 勤務先の勧め <input type="checkbox"/> その他 ()		

● 参加者

	参加者名	部署名
1		
2		
3		
4		
5		

通信欄 (ご意見・ご要望などがございましたら、ご記入ください。)

申込要領・ご注意など

- 参加申込書は、FAX にてご送付ください。
(CRIC のホームページからもお申込みいただけます。)
 - お申込受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。
 - お申込受付後、「受講票」と「請求書」を郵送いたします。
 - お申込み後、7日間を経過しても受講票等が届かない場合には、ご一報ください。
 - 参加費は、請求書記載の銀行口座へお振込みください。
(当日会場でのお支払いはできません。)
 - 払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。
 - 参加費お支払い後のキャンセル(払戻し)や、他の講座への振替はできません。(代理出席は可能です。)
 - ご参加の際は、必ず受講票をご持参ください。
 - 欠席された方には、当日の資料を後日お送りいたします。
- * CRIC は、日本弁理士会の継続研修の外部機関として認定されており、この研究会は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。この研究会に参加し所定の申請をすると、外部機関研修として2単位が認められる予定です。

お問合せ先 公益社団法人著作権情報センター TEL 03-5309-2421 FAX 03-5354-6435

〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー22F

当センター主催のセミナーや、新刊書籍などの情報をお送りするメールマガジンサービスを行っています。
配信をご希望の方は、CRIC ホームページ <http://www.cric.or.jp/> から登録をお願いします。(登録無料)

* お知らせいただいた個人情報、本研究会の運営、及び当センターが実施する事業(講座・セミナーの開催や書籍の発行など)のご案内のために必要な範囲以外では利用いたしません。

* 会場内での写真・ビデオ撮影、録音は固くお断りしております。予めご了承ください。